

代表川畑孝藏、小林次郎以下十名ハ十七日午後一時二十分管  
下丸ノ内所在日本石油株式會社ヲ訪問シテ栗田教書課長ト會見  
交渉スレ處アリタルカ状況左記ノ通

記

代表一行ハ社長ニ面會ヲボメタルニ栗田教書課長ヨリ代表三名  
ト會見スヘントノコトナリシカ代表一行ハ惣同盟全國大會ノ代  
表ニシテ全質ニテ會見レタシト書キサリシ為結局全代表者ト會  
見スレコト、ナリタルニ代表川畑ヨリ別記決議文ヲ提出シタル  
上本社ノ意思ヲボムニ處アリタルニ栗田教書課長ヨリ今回ノ爭  
議ハ下請員人々ノ油井ト使用人トノ間ニ惹起シタル向題ニシテ  
本社ハ過日諸君ノ代表タル近藤トノ間ニ於テ一切盡キテ居レテ  
以テ今此處ニ話ヲ進レ返ヘスコトヲ懸ケタイト答ハタルニ代表  
ハ會社對油井トノ請員契約關係ヲ質問シタル後交渉經過ヲ繰返  
ハシ油井ヲ擁護レテ居ル矣、ニ重制度ノ廢止等ニ就テ交渉ハ

本向題ニ對スル本社ノ冷淡ナル態度ヲ難詰シ本爭議ハ現在危機  
ヲ孕ムテ居ルニ付此ノ際會社ハ何等カ解決ノ方法ヲ講セシレタ  
イト望ム

課長ハ

請員制度ニ就テハ本爭議ト別個ニテ會社独自ノ案ニテ考慮スル  
コト前回會見ノ際弗答ヘ致シテアリ又爭議ノ解決方、交渉ハ油  
井ト直接交渉セシレタシト述ヘタル為  
代表ハ

會社ノ態度ハ不誠意極マルモノテアル各々ハ最後迄戦フ決心ナ  
ルヲ以テ若シ今後如何ナル不詳事件突發スレモ各々ノ責任ニ非  
ラズレテ會社側ノ責任テアルニ云々ト脅威的言辭ヲ述ヘシレ以テ  
會見ノ要ナシト午後三時十五分席ヲ離ンテ退出セリ  
右及申(通)報候也